**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　朝鮮戦争によって分断された朝鮮半島と在日コリアン。先人たちが夢にまで見た「統一」はいつ来るのでしょうか？　最近の国家情勢で考えると問題があまりにも大きく見えて、何から手を付けて良いのか、わからなくなってしまうことはありませんか。しかし、皆さんが「心の壁」を乗り越えた小さな体験が、何かしら在日同胞の和合に役に立った事はなかったでしょうか？

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、この度、皆様の「心の壁」を乗り越えた経験を、同世代や後に続いていく世代の力とするために、創設20周年記念企画としてこの賞を創設いたしました。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門、会員及び一般部門　エッセイ募集 |
| 募集テーマ | 「私の心の壁を越えて始まった平和統一の経験」・自分の置かれている環境でぶつかった「心の壁」、なぜそれが「壁」であったか、どのようにして乗り越えたか、そのきっかけや周りからの言葉、勉強になったと思う自分の経験、そしてそれが在日同胞の和合、朝鮮半島の平和統一にどのように発展していく可能性があるかをスピーチ、または記述。 |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | 青年スピーチ部門：2024年６月16日（日）まで地方予選会員及び一般部門　エッセイ募集：2024年４月１日（月）～2024年６月17日（月） |
| スピーチ原稿規程 | 【青年スピーチ部門】　５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。【会員及び一般部門　エッセイ募集】800字以上3000字以内、１人１点。※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。 郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2024年6月下旬　ホームページにて公開入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。青年スピーチ部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。その交通費は本部負担。 |

**題名：**心の壁を乗り越えた小さな体験

**お名前：海藤よしこ**

(下記より本文をご記入ください)

私は､在日同胞の和合の為に､友情新聞を郵送しながら訪問を続けた時もありました。

また､同じ志を持つ姉妹達と活動する様になり､貴方は､朝総連の代表､私は､民団の代表として､2人で仲良く､交流を持ちながら活動した時期もありました。その姉妹も高齢になり､今は､交流を持っていないです｡

在日同胞の交流の場を持つ時もあり､希望に感じた時もありましたが､その後､活動が滞ってしまいました。

また訪問の中で「あなたのご主人さんは､韓国人ですか？」と聞かれ、日本人だと話したらさらっとあしらわれてしまいました。

その時､心情の壁を痛切に感じ悲しい思いになりました。日本人だけでは､難しいと言う事を実感しました。

創始者､文鮮明氏の思想を受け入れた韓国の方達と共に活動する中で希望が持てる様になりました。

現在､私は在日同胞の家庭に家政婦として週一回､行かせて頂いています。最初は鍵を預けられず､何か家の中の物が見つからなくなると､疑われたりやる事が遅いと怒られたりもしました。言われても､当然の事でしたが。

それでも､「在日同胞が１つになる為」の条件になればと思い感謝して､喜んで行っています｡

また､創始者の文鮮明氏が「在日同胞の方々は､自分だと思って侍りなさい｡」と言われている事､人の物は､取っては､行けない｡嘘をついては､行けない等､「為に生きる」事を教えて頂いている事を話､実践して行く中で信頼され､家族で受け入れて下さり、今は､家族の様に大事にして頂いています。

韓国と日本の心の壁は､創始者文鮮明氏の教理で乗り越える事が出来ると実感しています。

また､在日同胞和合の件も自分を見ればまだまだですが、諦めずに活動して行く事で必ず心情が通じ和合出来ると希望を持っています。今回の事を機にこれからも前向きに在日同胞和合の為に邁進して行きたいと思いました｡ありがとうございました。